

瀬戸内町立秋徳小中学校

秋徳校だより



平成22年
6月号

—子どもの心に灯をともしましょう!—

(家庭読書10分間の実践を)

学校長

「読書は豊かな人を、談話は即妙な人を、書くことは正確な人をつくる」「良書は友人の中の最良の友」「活字の林をさまよい、思考の泉のほとりにたたずむ」など、これらは読書に関する名言やことわざである。

現在、テレビ、ラジオ、ゲームなどでその場に行かなくても、多くの情報を得ることができる。このように便利な機器が各家庭に届いたことにより、家族で話したり、笑ったり、一緒に活動したりすることが少なくなり、家族のつながりも希薄になってきているように感じる。

ある本に、「読み聞かせを行い、子どもの心に灯をともしましょう」という一文があった。最近、悲惨な事件や事故の記事を目にする。「なぜ、どうして防げなかったの?」「もう少し相手のことを思いやることができたなら…」という気持ちになることが多い。

「うちの子は、本を買ってあげるのに全然読まない」という言葉を聞く。本を読む子を育てるには、まず保護者が読むこと、読んで聞かせることである。次に、好きな本を読ませること、家族みんなで本読みをすることである。その中で、笑ったり、涙したり、憤ったり…、普段の生活では体験することができない多くの感動に浸ることによって、子どもの心の中に小さな灯がともるものと考え。たった10分間の家庭読書ではあるが、継続することにより家族のつながりがさらに深まるとともに、子ども一人一人に豊かな心が宿り、大きく育っていくものと考え。

5A 6Aの学校紹介

思い出に残る、貴重な体験ができました!

5月25～27日の2泊3日、奄美少年自然の家で鎮西地区3校の中学生が集まって宿泊学習を実施しました。この宿泊学習で、時間厳守や協力などきまりを守る大切さ、自由時間を友達



と過ごす楽しさなど、普段できない体験をすることができました。さらに、周りに気を遣ったり、自分が我慢したりすることも感じ取ることができました。お互いを認め合い、助け合う心を学びました。

また、5月25～28日、鎮西地区5校の小学生が参加して、鹿児島市と知覧への修学旅行を行いました。4日間、親元を離れ、違う学校の友達といっしょに生活するには、大きなエネルギーが必要だったと思います。しかし、旅行を終えた2人には安堵感とともに、やり遂げたという達成感や自信が見られました。修学旅行で見聞したことや人との関わり方など、今後の活動の中で大いに役立つことでしょう。



町PTAバレーボール大会 惜敗!

5月30日(日)PTAバレーボール大会に出場しました。

第1試合の伊子茂校とは大接戦でしたが、3セット戦った後、あと1点に泣きました。第2試合の油井校とは十分に気持ちの乗りがきらないうちに追加点を奪われてしまい惜敗しました。



結果は満足いくものではありませんでしたが、PTA会員がそろって参加し、親睦が図れたことが一番でした。子どもたちの応援も力になりました。

鎮西地区3校合同 親子読書会開催

6月12日(土)、鎮西地区3校(秋徳・伊子茂・諸鈍)で、合同親子読書会を実施しました。



極小規模校同士の交流を図るとともに大規模校の取組を学ぼうという目的で、奄美市立朝日小学校のPTA読書研修部

の9名を招いて、親子読書の取組の概要について意見交換をしました。さらに、実際にペープサートや人形劇、表裏シアターや布シアターなど、全て手作りの読書活動を鑑賞しました。特に、布シアター「スイミー」は、長さ1.5mほどの布に背景が描かれ、それを巻くことで背景が変化するというしかけが施されており、子どもも保護者も驚きを隠せない様子でした。

子どもからは「紙芝居の制作方法など参考にな

った。学習発表会などで生かしていきたい。」との発表がありました。保護者からは「極少数数の保護者で活動するの



で大がかりなものではできないが、子どもとともに楽しみながら制作活動などをしていきたい。たいへん参考になった。」との感想が発表されました。

この読書会によって、親子読書のあり方について研修を深めることができたばかりでなく、鎮西地区3校と朝日小学校の保護者との親睦も深めることができました。

7月の行事予定

- | | |
|--------|---|
| 6日(火) | 学級PTA・学校保健委員会
保護者教育相談(～13日まで)
ALT授業 |
| 9日(金) | かけはし号 |
| 11日(日) | PTA遠泳大会(秋徳海岸) |
| 19日(月) | 子ども会デイキャンプ |
| 20日(火) | 1学期終業式 |
| 21日(水) | 夏休み(8/31まで) |
| 25日(日) | PTA遠泳大会予備日 |

